

平成 27 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	11,432
事業活動収入	154,597
・介護報酬等の公費()	0
・利用者負担金()	0
・その他収入	111
事業活動支出	143,165
・人件費支出	108,919
・事業費支出	19,061
・利用者負担軽減額	0
・その他支出	15,184
(2)施設整備等資金収支差額	2,578
施設整備等収入	1,100
・施設整備補助金等の公費	1,000
・その他収入	100
施設整備等支出	3,678
(3)その他の活動資金収支差額	6,868
その他の活動収入	0
その他の活動支出	6,868
当期末資金収支差額	1,985
前期末支払資金残高	12,004
当期末支払資金残高	13,990

()医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

()端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	4,204
サービス活動収益	154,125
サービス活動費用	158,330
減価償却費	949
国庫補助金等特別積立金取崩額	166
その他サービス活動費用	0
(2)サービス活動外増減差額	111
サービス活動外収益	111
サービス活動外費用	0
(3)特別増減差額	2,483
特別収益	2,483
特別費用	5
当期活動増減差額	1,609
前期繰越活動増減差額	2,883
当期末繰越活動増減差額	1,274
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	1,237
次期繰越活動増減差額	36

()端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	140,582
流動資産	210,752
固定資産	118,830
(2)負債の部	101,358
流動負債	14,096
固定負債	87,262
(3)純資産の部	39,224
減価償却累計額	14,039

()端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
善意銀行積立金	善意銀行事業の運営費が不足した場合の運営資金を積み立てる	11,961					
福祉振興基金	社協の健全な運営と地域福祉の増進を図るため財源を確保する。	3,546					
財政調整積立金	社協事業の財源不足、介護保険事業の健全な運営のための財源確保	14,209					

災害時救援活動積立金	災害ボランティアセンターの運営及び県内外の災害支援活動のための財源の確保	6,636				
------------	--------------------------------------	-------	--	--	--	--

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施		平成17年4月1日	———
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施		平成17年7月1日	———
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施		平成19年4月1日	———
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ()			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「-」を記載している。